

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設  
ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設に関する面談

2. 日時：令和5年6月21日（水） 15時00分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁18階会議室A（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、

津田主任原子力専門検査官、山中原子力専門検査官

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

ALPS処理水プログラム部

処理水機械設備設置プロジェクトグループ担当 他6名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の今後の社内検査スケジュール並びに希釈設備及び放水設備の検査手順について説明を行いたい旨の申出があり、面談を行った。

○東京電力ホールディングス（株）から、資料に基づき、以下の説明があった。

- ・工事の進捗状況
- ・今後の使用前検査の受検予定
- ・希釈設備及び放水設備の通水・流量確認の社内検査手順

○原子力規制庁は、移送設備及び希釈設備（上流水槽を除く）の通水・流量検査を6月28日及び29日に受検予定であること、及び、希釈設備（上流水槽）と放水設備の通水・流量検査は6月29日までに到達管撤去等が完了すれば6月30日に受検予定であることを確認した。

○原子力規制庁から、6月28日の緊急遮断検査に併せて実施するウォーターハンマー試験については、第12回多核種除去設備等処理水の処分に係る実施計画に関する審査会合での議論を踏まえ、原子力規制庁職員（審査担当）が立ち会う旨を伝えるとともに、その際に確認する項目等について認識合わせを行った。

6. その他

資料：ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の今後のスケジュールと社内検査手順について